



ひとり一人の個性が輝
認定NPO法人

十人十色

と いろ 通 信

2022年
秋号

私を再生！

9月4日久しぶりに大きなイベントを企画しました。

かつてから、イベント企画には大きな学びがありました。しかし、コロナで世界は一変し、イベントの企画ができなくなりいろんなことをあきらめる癖がついていました。あきらめて、静かに、静かに、動かずにいなければなりません。それは、これで生きていくといえるのだろうか？と思うような諦念を私に抱かせていきました。私は少しずつ落ち込んでいきました。折しも、可愛がっていたわんこ（名前：なかよしこ／九州から来た保護犬）が亡くなりました。

保護犬よっちゃんとは、運命的な出会いでした。よっちゃんが来る一週間前に九州の保護団体に花ちゃんを受け取りに行きました。その花ちゃんがいなくなって寂しがって犬舎で泣いているわんこがの様子がインターネットでアップされ、よっちゃんと目があつたのです。一匹引き取ったばかりなのに、私は即決で飼うことを決めました。このよっちゃんは、ほんとうにおかしな子でした。申し送りの性格とは全く違っていましたし、

どんどんどんどん、私に似てきました。保護犬がここまでかわ

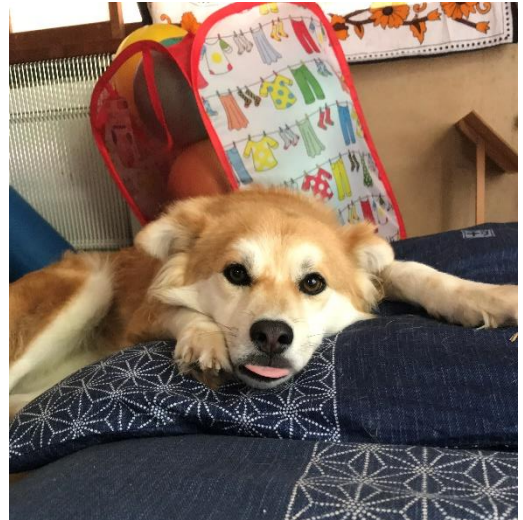
Vol. 51

10月15日発行

あまりに突然で、あっけにとられたまんま…。私は、他の誰が亡くなったときよりも、なんだか変な感じ。朝のルーティンが崩れ、一日を始める気が起きない。

しかし、一か月後に映画「えんとこ」「えんとこの歌」を企画していたのです。イベントの企画は、どんどん進んでいきます。人々に会ったり、宣伝に走りまわったり、テレビにも出演しました。監督との打ち合わせ、当日の段取り、落ち込んで泣いてはられない状況が私を動かしました。

映画当日、会場いっぱいの方々に会い、映画を見て涙、涙のみんなの感想を聞き、本当にうれしさと胸がいっぱいになりました。読んだり、聞いたり、見たりして、感動し、涙し、大きく胸を震わせる…これが生きていく上でとても大事なことなのだと改めて痛感しました。



よっこらしよ



グループホーム
知的、精神の手帳がある



ホームで暮らせば

昨年の秋から体調不良で病院に入院していた利用者さんが、今夏に、ホームよっこらしよに帰ってこられました。

入院の際には、栄養の吸収も悪くなり、意思表示も表情も無くなり、生きる気力や意欲も枯れて、もう看取りの段階だと診断されました。私たちはこの方へここにはもう帰ってくることは難しいのかもしれないという思いでし



なんやこの 作業所

就労継続支援B型事業

★働く、内職、農業など

生活介護事業

★アート、ラジオ体操など訓練・リハビリ

作業所

暑い夏の日

「おはようございます！今日も一日元気に頑張りましょう」と当番のかけ声で一日の始まり。

一人、一人顔を見ながら「おはよう！」と声をかける。声の大小、トーンはそれぞれにおはようと返ってくる。何かそれだけで嬉しい。不思議・・・。

みんなで8人の内、4人はアートに取り組む。他の4人と週一だけ通所するSさんを加え5人とスタッフで過ごす。

今日も暑い時間はゆっくり流れる。が、スタッフの頭と胸の内は…Sさんにはこれをしてもらおうか、Hさんには将棋の相手探し、Aさんには、Sさんには...と大忙



アート活動



という通信の発送用シール切り



体操

そうこうしているうちに、朝のお茶の時間。そして、体操。いつものんびり構えているAさんが今日はしゃきっと立って体操に参加。お！！

座っている時間が長いのでいっぱい体を動かしてほしい、あれこれ体操を考えてみる。

そして昼食。みんな至福の時間。きざみ食のHさんを注意深く見守りながら、心と体はゆるむ。お弁当持参の二人にはいつも卵焼きが入っていてとっても美味しそう。

「ちょっとお味見を」と言いたいところをガマン、ガマン。

やがて午後のお茶の時間を過ぎるともう帰る時間。ふう～。

当番さんの「気をつけて帰りましょう」の言葉とタイムカードの音を合図に今日一日が終わる。

文/畑上 公子

草取り

夏の農作業は草との闘いです。

雨が降ると、あっという間に作物を追い越して、作物が見えなくなるほどです。

出来るだけ除草剤は使いたくないので、時間をかけて手で取っているのですが、今年は猛暑日が続き中々作業時間が確保出来ず…

結果、かなりの部分が草に敗けて生育不良になってしまいました。



稲刈り

今年も稲刈りを終えることが出来ました。

収穫の直前になってからの二つの台風や雨で、倒伏している稲も多く、湯きの悪い田んぼでの作業が多くなりました。

もう少しタイミングが違っていたら、あそこでああしていたら、なんて言う事をどうしても思ってしまうです。

色々上手く行かなくて、苦勞して、出来上がってくれたお米。

天地の恵みに感謝していただきます。



文/岸本 一平

ちゃんちゃん

小規模多機能型居宅介護
介護予防小規模多機能型居宅介護事業所

「ちゃんちゃん」は、近隣の高齢者の方に利用して頂いています。宿泊の方、通いの方、訪問の方…それぞれの利用者さんに合ったサービスを提供しています。

ひげそり

ひげそりを楽しみに待っておられるTさん、この日は入浴前にひげを剃りました。剃っている最中は静かに目を閉じて座っておられます。伸びたひげをそってサッパリされると気分もよくなり満足そうな笑顔でした。



コンサートへ

ちゃんちゃんの利用者さんから三山ひろしさんのコンサートに連れて行ってほしいと要望がありました。コロナ禍で本当に迷いましたが「来年を待てない!」と思い、連れていくことにしました。

「盆と正月がいっぺんにきた。死に土産ができた」と大喜びのお二人に、意を決し連れてきてあげてよかったと心からそう思いました。

文/岸本 美鈴

散髪

散髪屋さんに定期的に来ていただいて、希望者の方の散髪をしていただいています。みなさんサッパリと素敵になりました。



耳そうじ

保健師さんに普段なかなか切れない足の爪切りや耳垢の掃除をしてもらいました。

Tさんは大きい耳垢がとれると「こんなに大きいのがとれただか、これでよく聞こえるようになるわ」と言ってみんなを笑わせてくれました。



足のマッサージ

普段座っていることの多い利用者さんの中には足がむくんでおられる方も少なくありません。マッサージによって末梢の血流をよくすることは高血圧の予防や栄養を体に行き渡らせるためにも大切です。



文/蓮佛 尚也



本夜本昼は不定期に開催しています

どなたでも参加出来ます。好きな本、
お気に入りの本を一冊持ってきて下さい。
夜に開催は本夜、昼に開催は本昼。読書会。



【 今回の本昼で紹介された本 】

■ 暮らしの手帖

■ 食べる漢方



文/岸本 美鈴

邂逅

このページでは十人十色と交流のあった方々との思い出を紹介させて頂いております。

9月4日（日）
映画「えんとこ」「えんとこの歌」と
伊勢真一監督講演

鳥取県から県民による人権企画の委託を受け、「えんとこ」「えんとこの歌」の上映会と伊勢真一監督の講演会を行いました。

「えんとこ」「えんとこの歌」の主人公は24時間365日若者の介助を受ける寝たきりの遠藤さんの日々を映したドキュメンタリー映画です。

上映会にご来場いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

ご覧頂いたみなさんからの感想をご紹介します。



挨拶をする理事長

～ みなさんからの感想 ～

※ 頂いた感想から原文のまま 一部をご紹介します。

介護される方もサポートされているという不思議な関係。
色々とかんがえさせられる映画でした。

今の生活、生き方を見直し反省。
遠藤さんとの出会いに感謝。元気をもらいました。

ひとりの若者の言葉

「ここにくると充実感が持てる。大学では充実感なんか無いから」
若者が笑顔で“共に寄り合っている”姿にきっと充実感が彼・彼女らの活動の源かなと思うとさわやかな喜びを感じた。



講演の様子

右：伊勢真一監督

遠藤さん自身、障がい者であるにも関わらず前向きな考えで
すごいと思いました。
介助者の人たちも遠藤さんと共に成長されたと感じました。
「寄り合う」という言葉になるほどと思いました。

夢と希望に向かってありのままできら
れた精神力に感動しました。

「自分が本当に生きているのか」と問われた
感じがします。

自分の人生を生ききりたいと感じました。

介助される側、介助する側どちらも一人の人間として生かされている時があったということはとても良かったのではないかと思います。見ていて、遠藤さんは明るいなと思いました。もしかしたら、人柄がいいから人が集まってきたのかな？話すことばに力があって勇気づけて、感じさせてもらえるからなのかなと。命の大切さを改めて認識しなおした時間でした。

すばらしい映画でした。
一人では何もできないことも助け合ってやればなんでも出来るそのことがよくわかりました。遠藤さんの介助をする方が成長しているその姿に感動しました。
これからの人生に役立てたいと思います。

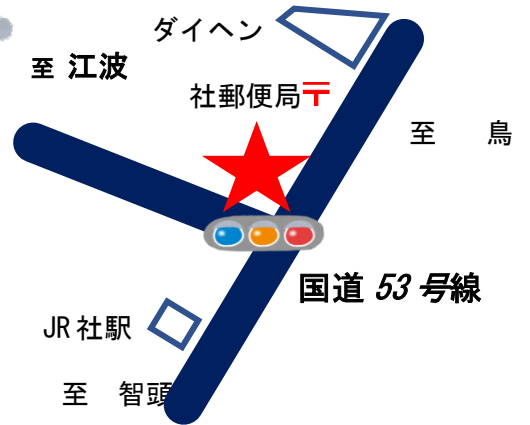


映画上映の様子

十人十色 ご亭め

営業時間 9 : 30 ~ 18 : 00
(L. 017 : 30)

☎0858-87-3502



営業日：月・水・木・金曜日

時 間：10時～14時、金曜日のみ16

時



これまでも色々な食材の値上げや、光熱費の値上げがあり、そのたびに少しずつご亭めしでも価格の見直しをしてきました。

しかし、この度の色々なものの高騰はご亭めしにも大打撃を与えています。

いつもご利用いただいているお客様には大変心苦しいのですが、日替わり定食やお弁当を値上げさせていただきます。



鳥取市地域振興チケットは、30%お得なチケットです。ご亭めしでも使用できますのでまだお持ちの方はぜひお使いください。

鳥取県の「とっとり満喫プレゼント」キャンペーンに参加しております。1000円以上のご飲食で応募券を差し上げております。



2022年7月～9月までの行事

7月

- 7日 ホーム 456 スタッフ会議
- 11日 「性に関する学習会」
鳥取県性暴力被害者支援協議会
講師：太田ちひろさん
ちゃんちゃんスタッフ会議
- 15日 成年後見人さん来所
- 21日 789 作業所スタッフ会議
- 24日 鹿の子いきいきサロン
- 31日 虐待防止委員会

9月

- 1日 ホーム 456 スタッフ会議
- 4日 「えんとこ」「えんとこの歌」上映会
&監督講演
- 16日 789 作業所スタッフ会議
- 20日 成年後見人さん来所
- 22日 ちゃんちゃんスタッフ会議
虐待防止委員会
- 25日 鹿の子いきいきサロン
- 29日 虐待防止委員会

8月

- 4日 ホーム 456 スタッフ会議
- 18日 789 作業所スタッフ会議
- 19日 成年後見人さん来所
- 23日 虐待防止委員会
- 25日 ちゃんちゃん運営推進会議
- 28日 鹿の子いきいきサロン
- 29日 ちゃんちゃんスタッフ会議



完成前のTさんの作品。完成が楽しみです。

ご寄付ありがとうございます

田中美津代様、無替大輔様、日出嶋香代子様、光浪房夫様、原恵美子様、福寿みどり様、大原慶子様、棕田智様、山末敏子様、村尾恒俊様（令和4年7月1日～9月末日迄）

<継続寄付ありがとうございます！> 継続寄付はホームページから受付けております。

編集後記・・・今年は急に寒くなりました。体がついていかないと思うほど。

あれ？去年ももしかしたら急に寒くなったのかも。去年のこともすっかり忘れていて自分にごっかり。でも、忘れることがなかったら生きづらい！ですよね。 岸 舞